

「利根別川かわまちづくり」(北海道岩見沢市)

別紙③-1

対象河川：一級河川 石狩川水系利根別川【道管理河川】

市町村名：北海道岩見沢市

推進主体：岩見沢市



1. 概要

岩見沢市では、市街地を流れる利根別川の貴重な水辺空間を利用して「千本桜並木道」の整備や「クリーングリーン作戦(河川清掃)」、「花と苗木のマーケット」および「岩見沢神社祭」などの各種イベントに取り組んでいます。また、自治体として日本で初となる「健康経営都市」の宣言をしており、健康促進を掲げた「まちづくり」に積極的に取り組んでいます。

この取組を充実させるため、親水護岸の整備による“自然と調和した快適な水辺空間”を形成するとともに、河川管理用通路を整備し、市街地を拠点とした安全・利便性に配慮したフットパスを確保し、岩見沢市が推進する「健康経営都市」の理念を踏まえた“だれもが健康で元気に暮らせる水辺空間”を創出します。

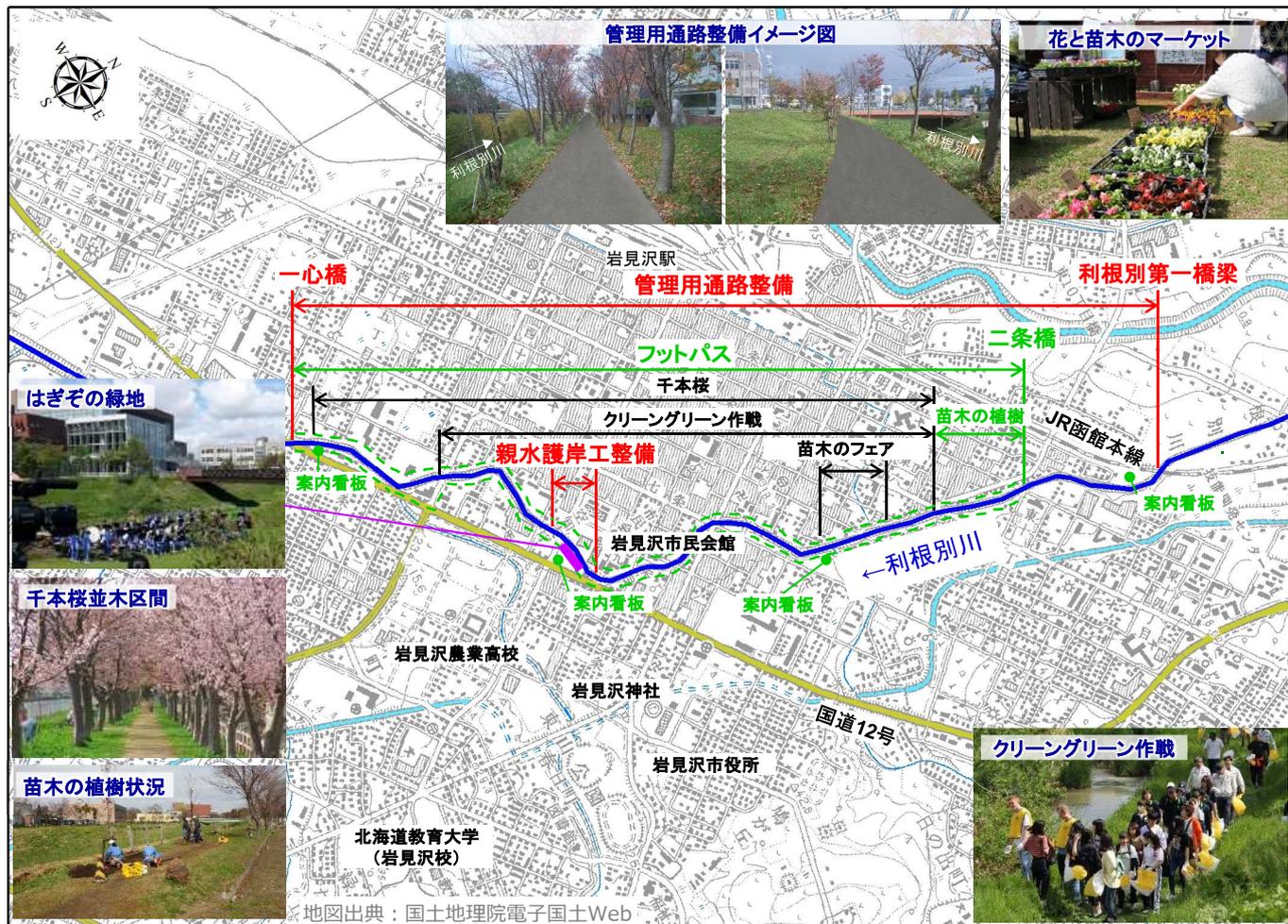
2. ハード施策の内容

北海道：河川管理用通路、親水護岸 等

岩見沢市：案内看板 等

3. ソフト施策の内容

岩見沢市：フットパスの設定、苗木(千本桜)の植樹、灯籠流し、芸術品の展覧会 等



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

「一関地区かわまちづくり」(岩手県一関市)

対象河川：一級河川 北上川水系北上川・磐井川 【国管理河川】

市町村名：岩手県一関市

推進主体：一関市



1. 概要

北上川、磐井川に囲まれる一関市は、磐井川を活用した緑地や公園のイノベーションを図り、市内を貫流する磐井川と一関遊水地を基軸としたかわとまちの回遊性を向上させることによる観光振興の向上に取り組んでいます。

この取組を継続的に充実、発展させるため、まちづくりの基本コンセプトである都市計画マスタープランなどに基づき、一関市の駅前周辺を中心市街地と一関遊水地に囲まれた郊外エリアの既存観光資源である公園の園路や小道、河川管理施設を活用したアクティビティ施設としての多目的公園の整備、水辺とふれあう環境学習の場としての親水護岸等の整備を行い、地域の潜在的な観光資源を最大限活用することにより、市民等をさらに計画地区に誘導し、観光振興推進を図ります。

国土交通省では、この取組に対し、必要な河川管理施設の整備のほか、河川空間において営利活動を実施する場合には、河川敷地占用許可準則22条に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

国土交通省：親水護岸、河川管理用通路等 一関市：多目的公園、園路、小道、ベンチ・サイン等

3. ソフト施策の内容

国土交通省：都市・再生利用区域の指定等 一関市：パンフレット(周遊マップ)作成等

一関地区かわまちづくり全体整備計画図

① 磐井川緑地周辺エリア

- まちなかの水辺憩いエリア (ジョギング、散歩、ゲートボール等)
- まちあるきの機会創出 (歴史・文化資源の活用)

【国】

- ・親水護岸、坂路の整備等

【市】

- ・磐井川緑地のリノベーション
- ・多目的広場、トリムコース、シェルター、遊具、駐車場等
- ・釣山公園園路整備等
- ・遊歩道、園路の整備
- ・心字ヶ池の環境整備等
- ・桜の小道(田村町地区)整備
- ・釣山公園駐車場までの遊歩道整備

磐井橋上流整備イメージ

④ 一関遊水地内湛水池エリア

- 屋外スポーツ、アクティビティ体験エリア (パークゴルフ、オフロードコース、キャンプ等)
- 各種イベントや大会 (水辺音楽祭、ドローン・ラジコンヘリ、バルーンフェスティバル等)

【国】 一関市

- ・親水護岸の整備

【市】

- ・多目的公園の整備
- ・緑地整備(植樹を含む)
- ・トイレ、照明等(便益施設整備)

一関遊水地内湛水池エリア利活用イメージ

② 要害・中里エリア

- 回遊ルート (散策、ジョギング、サイクリング等)

【国】

- ・河川管理用通路等

【市】

- ・ベンチ、サイン等

③ 一関水辺プラザエリア

- 「あいばーと」と連携した水辺と触れ合う学習、体験エリア (自然観察会、環境学習等)

【国】

- ・親水護岸
- ・河川管理用等

【市】

- ・屋外トイレの整備

※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

対象河川 : 一級河川阿武隈川水系 ^{あぶくまがわ} 阿武隈川 【国管理河川】

市町村名 : ^{いしかわぐんたまかわむら} 福島県石川郡玉川村

推進主体 : ^{たまかわむら} 玉川村



1. 概要

玉川村では、「玉川村まち・ひと・しごと創生総合戦略」に「乙字ヶ滝周辺商業・観光整備計画(地域再生計画)」を位置付け、乙字ヶ滝を中心に観光客等の交流人口拡大の事業に取り組んでいます。

この取組を充実させるため、本計画では、乙字ヶ滝周辺が担うまちづくりの役割を踏まえ、福島空港及び空港公園、JR泉郷駅、道の駅、更には周辺市町村との繋がりや連携を図りながら、親水拠点の形成、交流人口の拡大を図ります。

国土交通省では、この取組に対し、必要な河川管理施設の整備のほか、河川空間において営利活動を実施する場合には、河川敷地占用許可準則22条に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

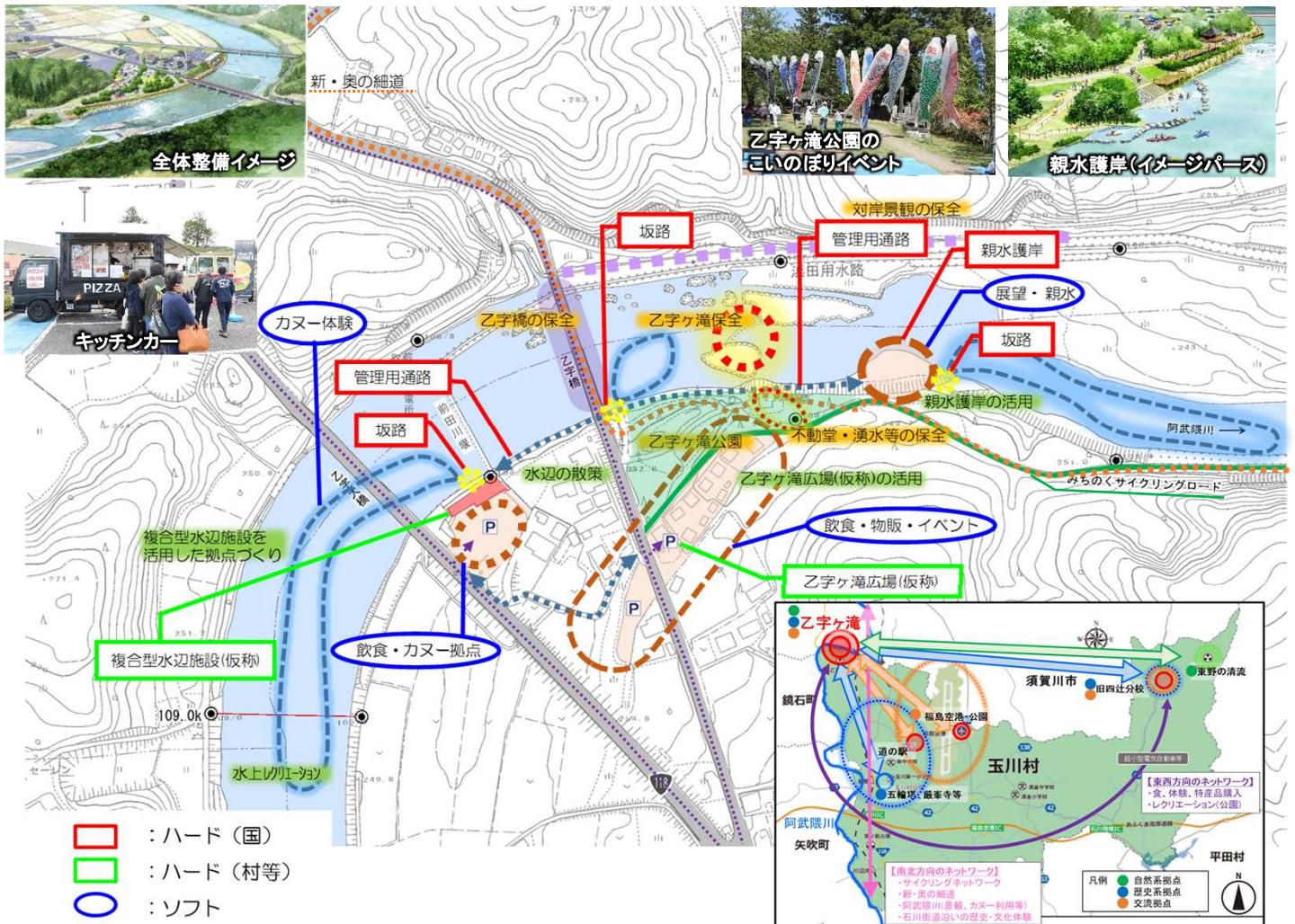
国土交通省 : 親水護岸、河川管理用通路 等

玉川村及び民間事業者 : 乙字ヶ滝広場(仮称)基盤施設、サイクリング休憩所、複合型水辺施設(仮称)、駐車場、案内看板 等

3. ソフト施策の内容

国土交通省 : 都市・地域再生等利用区域の指定 等

玉川村 : 賑わい創出に係るイベント、カヌー体験、「乙字ヶ滝」の情報発信 等



※今後、工事实施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

せいせきさくらがおか た ま し
「聖蹟桜ヶ丘かわまちづくり」(東京都多摩市)

別紙③-5

対象河川：一級河川 ^{たまがわ} 多摩川水系 ^{たまがわ} 多摩川 【国管理河川】

市町村名：東京都 ^{たまし} 多摩市

推進主体：多摩市 ^{たまし}



1. 概要

多摩市では、多摩丘陵の樹林地や多摩川など豊かな自然を有しており、水とみどりの空間を守り育てることで、自然的空間と都市空間が調和した、環境にやさしいまちづくりに取り組んでいます。

この取組を充実させるため、本計画では、河川空間にアクセスしやすいスロープや階段、多目的広場の整備を実施し、近隣住民や来街者双方にとって居心地の良い水辺づくりを図ります。また、本計画はウォークブル推進都市としての多摩市の取組を大きく進めるものです。

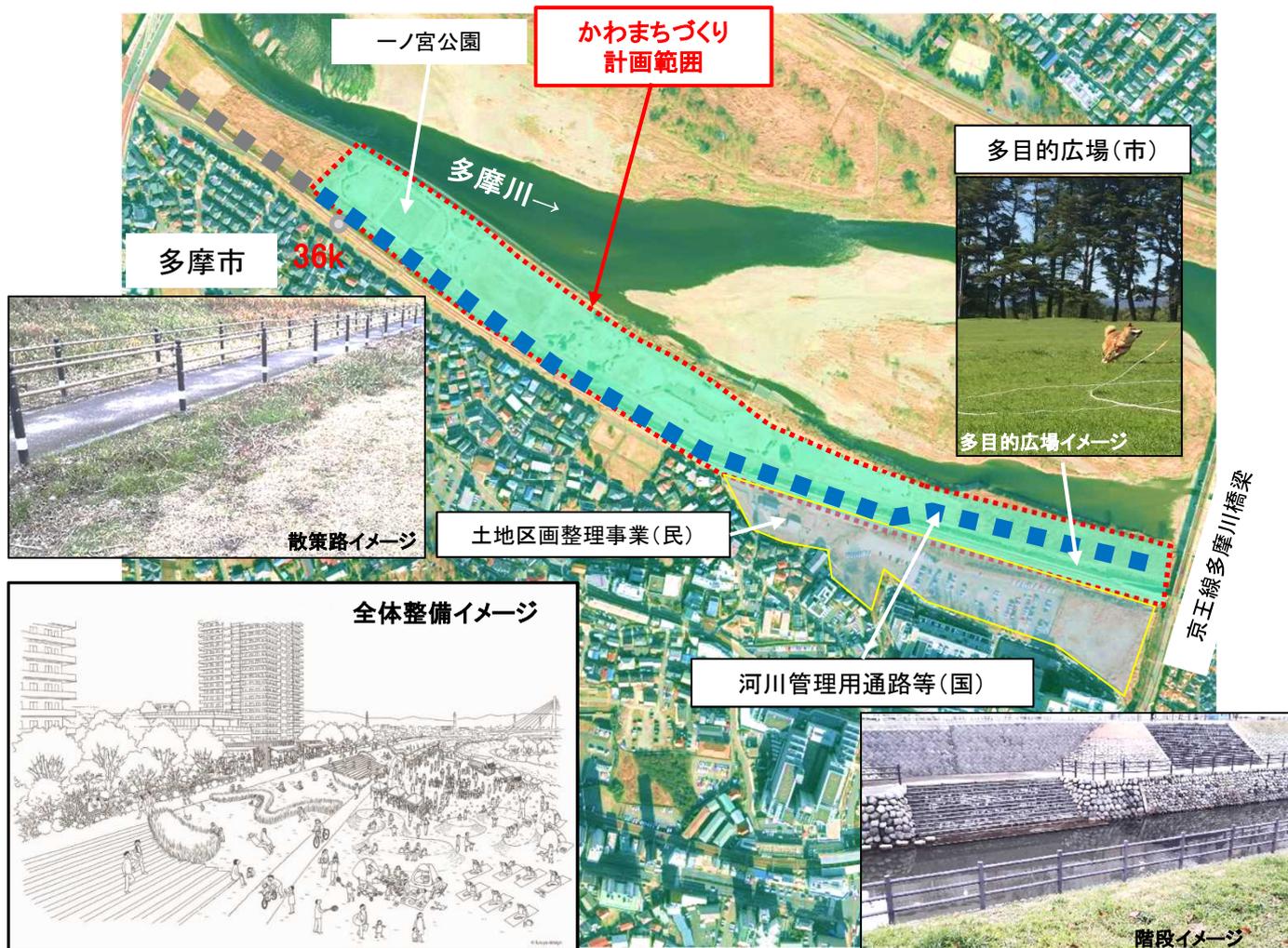
国土交通省では、この取組に対し、必要な河川管理施設の整備のほか、河川空間において営利活動を実施する場合には、河川占用敷地許可準則22条に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

国土交通省：河川管理用通路等 多摩市：多目的広場、堤防天端整備等

3. ソフト施策の内容

国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定 多摩市：水辺空間利用の実証実験等



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

きたじゅっけんがわ すみだく
「北十間川かわまちづくり」(東京都墨田区)

別紙③-6

対象河川：一級河川 荒川水系北十間川 【都管理河川】
 市町村名：東京都墨田区
 推進主体：墨田区



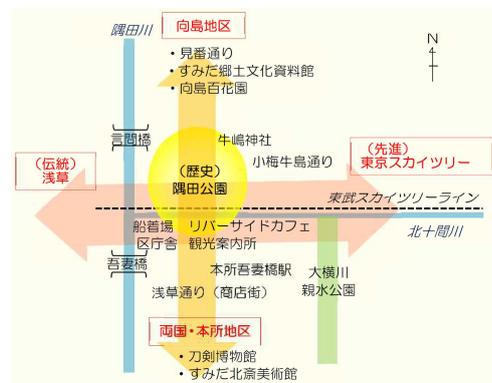
1. 概要

推進主体(墨田区)は、北十間川西側区間(枕橋から東武橋付近まで)において、2020年東京オリンピック・パラリンピックを見据えた東京スカイツリー・浅草間の賑わい創出と観光回遊性向上を目的に、水辺を中心とした鉄道高架下、北側区道、隅田公園(南側の一部)等の一体的な整備でかわまちづくりを行っています。

河川管理者(東京都)は、この取組に対し、護岸の耐震化に合わせて、親水テラスや「かわとまち」をつなぐ動線整備等を行うとともに、河川占用敷地許可準則22条都市・地域再生等利用区域の指定範囲における推進主体や民間事業者のソフト施策の支援等を実施していきます。

2. ハード施策の内容

- 東京都：河川管理用通路、スロープ 等
- 墨田区：親水テラス(植栽、照明、ベンチ、案内看板等)、
防災船着場整備、公園整備、橋梁の架け替え 等



北十間川周辺エリアの考え方

※関連事業

- 東武鉄道(株)：高架下店舗開発(カフェ、ホテル等)

3. ソフト施策の内容

- 墨田区：都市・地域再生等利用区域の指定、
管理運営手法等の民間活力の導入検討 等



整備イメージ(親水テラス)



整備イメージ(防災船着場)



整備イメージ(店舗・道路・公園)

都市・地域再生等利用区域
 「かわとまち」をつなぐ動線



整備イメージ(橋梁架け替え)



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

「市川三郷町かわまちづくり」(山梨県西八代郡市川三郷町)

対象河川：一級河川 富士川水系^{ふじかわ} 笛吹川^{ふえふきがわ}【国管理河川】

市町村名：山梨県^{にしやつしろぐん}西八代郡^{いちかわみさとちょう}市川三郷町

推進主体：市川三郷町^{いちかわみさとちょう}



1. 概要

市川三郷町では、「市川三郷町第2次総合計画」において、市川三郷らしさを育む街づくり方針として、身近な水辺において水辺環境の保全を図るとともに、親水空間の整備などレクリエーション利用を促進し、観光振興による賑わい創出、地域活性化に取り組んでいます。

この取り組みを充実させるため、本計画では町の名産である花火に因んだ取り組みに特化し、「花火で観光まちづくり」をテーマに「お試し花火ツアー」、「自分で花火大会ツアー」等、水辺を活用した各種ツアーを企画し、賑わいの創出、地域活性化を図ります。花火大会の由来となった和紙では、和紙漉体験で製作したものにメッセージを入れ、花火玉に貼り付け、1年分を神明の花火大会で一気に打ち上げる付加価値創出にも取り組み地域産業への波及効果を狙う。

国土交通省では、この取組に対し、階段護岸及び河川管理用通路等、治水上及び維持管理上必要な河川管理施設の整備を行い、上記の賑わいの場の創出へ寄与するハード整備を実施する。

2. ハード施策の内容

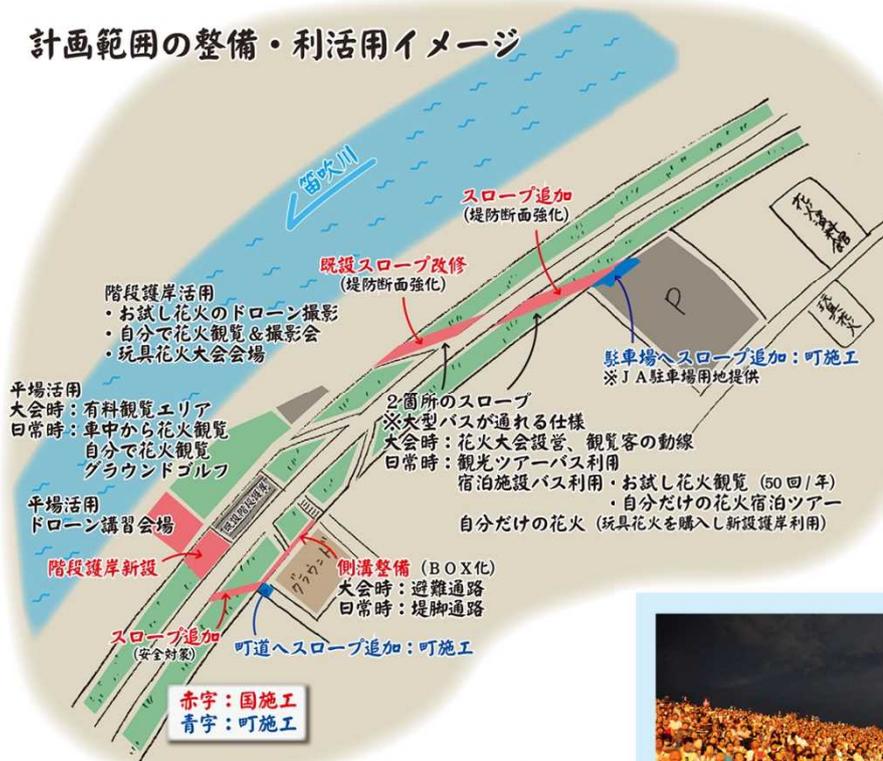
国土交通省：階段護岸整備、河川管理用通路整備

市川三郷町：坂路整備

3. ソフト施策の内容

市川三郷町：紙漉き体験ツアー、メッセージ花火玉に貼り付けツアー、
お試し花火ツアー自分で花火大会ツアー、水辺で乾杯花火、
玩具花火大会、ドローンを活用した新たな観光企画

計画範囲の整備・利活用イメージ



年間利用イメージ

お話し花火ツアー
ドローン講習会&撮影会



4月~10月 玩具花火大会



水辺で乾杯花火
メッセージ花火玉に貼付けツアー



8月7日 神明の花火大会



※今後、工事实施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

「金沢地区かわまちづくり」(石川県金沢市)

対象河川：二級河川 ^{おおのがわ} 大野川水系 ^{あさのがわ} 浅野川
 市町村名：石川県 ^{かなざわし} 金沢市
 推進主体： ^{かなざわし} 金沢市



1. 概要

金沢市では、『金沢市緑のまちづくり計画』において、「豊かな緑の重層都市金沢～金沢の「地形」、「歴史文化」、「都市」が育んできた緑を次の世代に～」を基本理念とし、犀川・浅野川を水と緑のネットワークの中心軸として位置付けており、川沿いの歴史的街並みや自然景観と一体となったかわまちづくりを進めています。

本計画では、石川県が河川管理用通路の整備等を行い、金沢市が犀川と浅野川を結ぶ西部緑道の整備等を行うことにより、市内の水と緑のネットワークの連続性及び回遊性が確保され、地域の活性化を推進します。

2. ハード整備の内容

石川県：河川管理用通路 等 金沢市：緑道整備

3. ソフト施策の内容

金沢市：地域活性化に資するイベントの充実(マラソン大会、花火大会、灯籠流し、園遊会等)



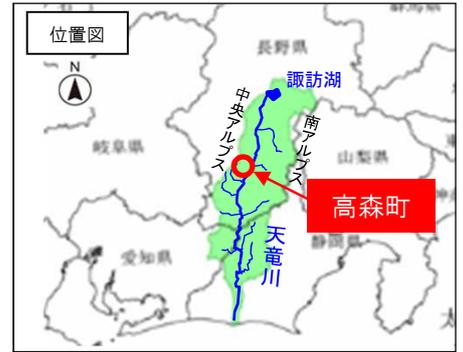
※今後、工事实施のための詳細な設計等を実施 することにより、実施内容を変更する場合があります。

「天竜川高森かわまちづくり」(長野県下伊那郡高森町)

対象河川：一級河川 ^{てんりゅうがわ} 天竜川水系天竜川 【国管理河川】

市町村名：長野県 ^{しもいなぐん} 下伊那郡 ^{たかもりまち} 高森町

推進主体：^{たかもりまち} 高森町



1. 概要

高森町では、「柿とカヌーと祭りの町」をキャッチコピーに、伊那谷の美しい河岸段丘が織り成す景観と、当地が発祥とされる「市田柿」の生産、天竜川での灯籠流しやカヌー下りなど、地域資源を活かしたまちづくりに取り組んできました。

2027年に開通が予定されるリニア中央新幹線の長野県駅から15分の立地、併せて中央自動車道座光寺スマートI.Cの整備や天竜川の東西を結ぶ竜神大橋の新設が計画されるなど、地域一帯に新たな関係人口の増大が期待されています。また、当該箇所は2027年開催の長野国体カヌー競技地に内定し、カヌーの町としての特色をさらに盛り上げていく機運が高まっています。

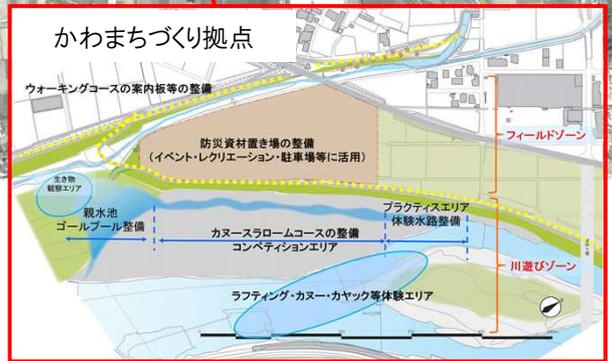
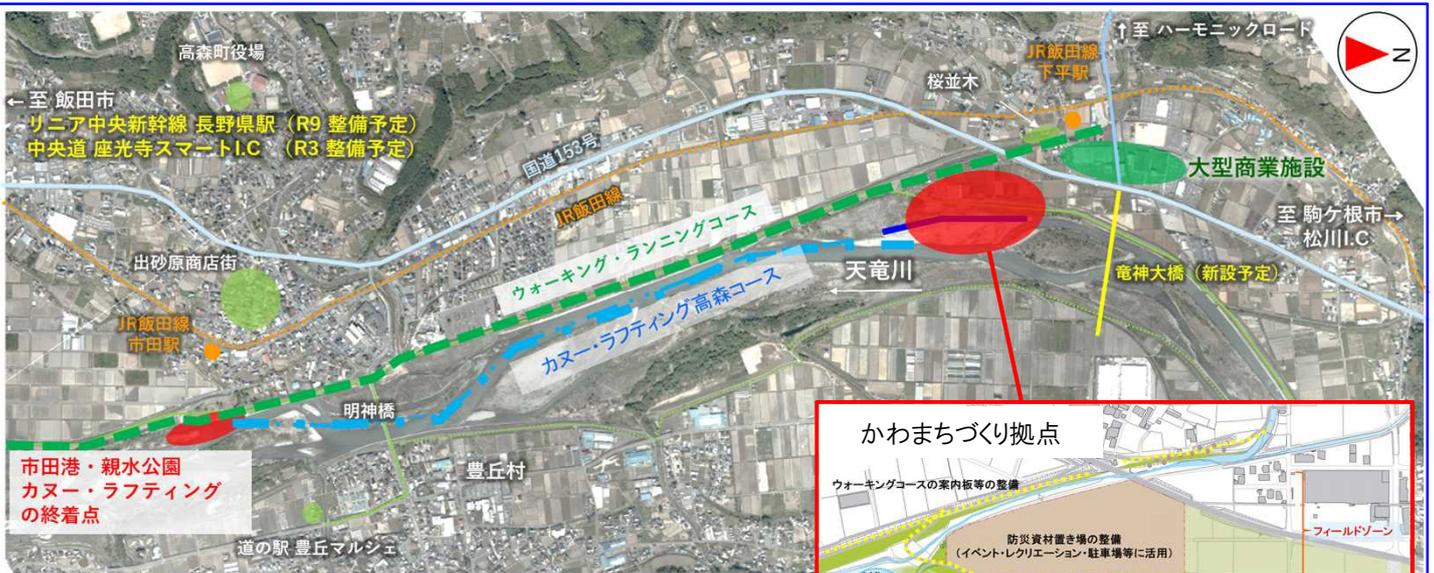
この取組を充実させるため、本計画では、関係人口の増大による町の賑わい発展のため、まちづくりと一体となった水辺の整備・利用に係る取り組みを実施し、地域の魅力の向上、関係人口の創出などを図ります。

2. ハード施策の内容

国土交通省：盛土(防災資材置き場)高森町：カヌー・スラロームコース、親水池・体験水路、ウォーキングコース案内等整備

3. ソフト施策の内容

高森町：河川敷を用いたイベント、リバースポーツの大会等の実施や防災訓練の実施 等



- ビギナーから経験者まで利用者の経験に合わせて利用できる親水エリアとアクティビティ体験の提供
- 既存ウォーキングコースに距離看板など設置



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施 することにより、実施内容を変更する場合があります。

いずのくにし いずのくにし
「伊豆の国市かわまちづくり」(静岡県伊豆の国市)

対象河川：一級河川 狩野川水系狩野川 【国管理河川】

市町村名：静岡県伊豆の国市

推進主体：伊豆の国市

1. 概要

伊豆の国市では、サイクリングの利活用を推進しております。また、整備地近傍に位置する道の駅にはMERIDAの展示場があり、現状の高水敷を整正する程度で大会が出来る環境もあります。現在、道の駅のリニューアルや東京2020オリンピック・パラリンピック自転車競技の開催によって注目度も非常に高まっています。そこで、国際大会が開催可能なオフロード自転車コースを民間事業者によって整備・運営すると共に地域住民が利用出来る広場整備や休憩施設等の周辺整備をするかわまちづくりを実施していきます。



2. ハード施策の内容

国土交通省：河川管理用通路、高水敷整正 等

伊豆の国市：多目的広場(舗装)、張芝、ベンチ、渡り石、サイクルラック、洗い場、案内看板、誘導看板 等

民間：地形を利用したオフロード自転車コース開削

3. ソフト施策の内容

伊豆の国市・民間：サイクルイベントやお祭り、水辺でのイベントなどの集客イベントの開催・運営の仕組みづくり

道の駅 伊豆のへそ

深沢川

かわまちづくり

狩野川

整備イメージ

リニューアルオープンした
道の駅伊豆のへそ(H30.11)

かわまち対象エリア

オフロード自転車コース
試走状況

堤防天端
サイクリング状況

かわかんじょう実施状況

オフロード自転車コース

※今後、工事实施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

「宍道湖・大橋川かわまちづくり」(島根県松江市)

別紙③-11

対象河川：一級河川 斐伊川水系斐伊川(宍道湖・大橋川)【国管理河川】

市町村名：島根県松江市

推進主体：松江市

位置図 斐伊川(宍道湖・大橋川) 整備箇所



1. 概要

松江市では、松江城をはじめとする歴史的資産や城下町としての街並み、遊覧船や宍道湖の夕日スポットなど、歴史や水辺の観光資源があり、これらとJR松江駅などの交通結節点をつなぐ動線の確保と魅力向上に取り組むことで、中心市街地の回遊性向上と賑わい創出を図り、あるきたくなるまちを目指しています。

この取り組みを充実させるため、松江市は新庁舎整備に併せた水辺の公園整備、都市構造再編集中支援事業による歩行者空間改善・景観照明などの整備を推進することとしています。また、ミズベリング松江協議会を通じて、民間事業者の参画を促し、水辺の多様な利用による賑わい創出にも取り組んでいます。

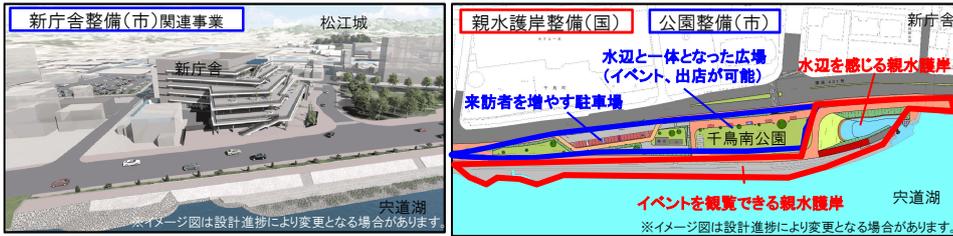
国土交通省では、この取組みに対し、必要となる河川管理施設を整備するほか、河川敷地占用許可準則22条に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

国：親水護岸、河川管理用通路 等 松江市：公園整備、歩行空間整備、景観照明整備、出店基盤整備 等

3. ソフト施策の内容

国：都市・地域再生等利用区域の指定 松江市：地域活性化に資する水辺利用の充実 等



主なソフト施策



※今後、工実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

「^{ひじかわ} 肱川かわまちづくり(第1期)」(^{おおずし} 愛媛県大洲市)

別紙③-12

対象河川：一級河川 ^{ひじかわ} 肱川水系 ^{ひじかわ} 肱川 【国管理河川】
 市町村名：^{おおずし} 愛媛県大洲市
 推進主体：^{おおずし} 大洲市



1. 概要

大洲市では、平成30年7月豪雨災害の甚大な被害に対し、今後取り組むべき復旧・復興の基本施策を体系的に取りまとめた「大洲市復興計画」を作成しています。経済・産業の再生の施策の一つとして、新たな視点での観光資源の開発に取り組むこと、松山を訪れる観光客並びに東・中予の住民を当地域へ誘引するための拠点整備を県・南予各市町等とも協調しながら進めていくこととしています。

この取組を充実させるため、本計画では、かつて「かわ」と「まち」をつなぎ大洲の発展を支えた「かわみなと」を復活させ、人が集い、自然・歴史等にふれあえる水辺空間の整備を行い、新たな賑わいの創出、地域の活性化を目指します。

国土交通省では、この取組に対し、必要な河川管理施設の整備のほか、河川空間において営利活動を実施する場合には、河川占用敷地許可準則22条に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

国土交通省：親水護岸整備、河川管理用通路整備、高水敷整正等
 愛媛県：管理用通路整備
 大洲市：サイクルスタンド整備、案内板整備、トイレ・水道設備整備、フットパス整備等

3. ソフト施策の内容

国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定 等
 大洲市：HP・パンフレット作成、地域イベント等での河川利用の促進



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

対象河川：一級河川 **山国川水系山国川、中津川** 【国管理河川】

市町村名：福岡県吉富町、福岡県上毛町、大分県中津市

推進主体：吉富町、上毛町、中津市



1. 概要

山国川流域の下流域には中津城等を中心とした城下町の風情が残る市街部が広がり、歴史、文化及び観光の豊富な資源を有している。福岡県吉富町、上毛町、大分県中津市の1市2町では、関係自治体が連携し、これらの資源を活用した広域的な観光振興とともに、新たな観光資源の創出やまちのにぎわいづくりに取り組んでいます。

この取組を充実させるため、本計画では、吉富町、上毛町、中津市の1市2町が交わる山国川下流域を対象に、親水性を考慮した水辺整備や、観光拠点などのまちなかのスポットをつなぐサイクリングネットワークを充実させることで周遊・回遊性を高め、地域の魅力の向上、観光振興の促進・地域活性化などを図ります。

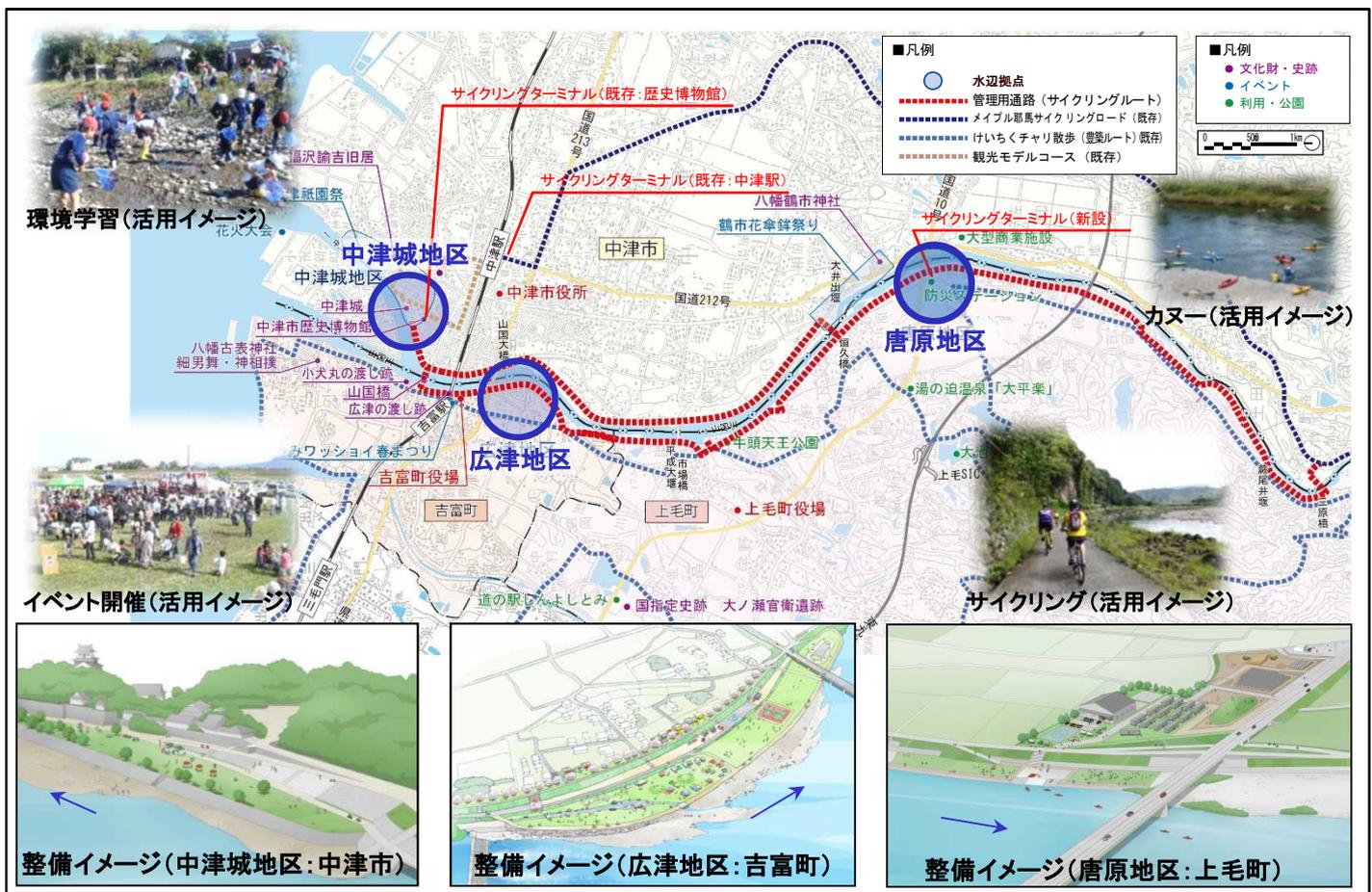
国土交通省では、この取組に対し、必要な河川管理施設の整備のほか、河川空間において営利活動を実施する場合には、河川敷地占用許可準則第22に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード整備の内容

国土交通省：河川管理用通路、親水護岸 等 吉富町、上毛町、中津市：案内看板、トイレ、東屋 等

3. ソフト施策の内容

国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定 等 吉富町、上毛町、中津市：情報発信 等



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

おいしい
「大石かわまちづくり」(福岡県うきは市)

対象河川：一級河川 筑後川水系筑後川 【国管理河川】

市町村名：福岡県うきは市

推進主体：うきは市



1. 概要

うきは市では、筑後川をうきは市の恵まれた自然景観、優れた地域資源と位置づけ、筑後川を観光資源の一つとして活用・保全しながら、温泉等の地域資源も生かした「にぎわいのあるまちづくり」に取り組んでいます。

この取組を充実させるため、本計画では、筑後川及び周辺をエリア毎の利活用沿った整備を実施し、温泉施設とともに魅力ある水辺空間を創出し、地域の魅力の向上、観光振興の促進を図ります。

国土交通省では、この取組に対し、必要な河川管理施設の整備のほか、河川空間において営利活動を実施する場合には、河川占用敷地許可準則22に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

国土交通省：河川管理用通路、高水敷整正 等

うきは市：案内看板、ベンチ、道路改良 等

3. ソフト施策の内容

国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定 等

うきは市：イベント支援(広報、資材貸出等)、パンフレット作成 等

▼整備イメージ



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

対象河川：一級河川 ^{しらかわ}白川水系白川 ^{しらかわ}【国管理河川】

市町村名：熊本県熊本市

推進主体：熊本市



1. 概要

熊本市では、市内の白川沿いに「白川ちゃりんぼみち」(自転車歩行者専用道路)を整備しており、自転車で円滑に通行できる取組を通じて市民や観光客等の移動円滑化を助け、多くの人々で賑わいをみせています。白川の河岸部を活用し、自転車の移動時間を短縮するとともに、白川を眺めながら快適に自転車移動するなど、自転車利用の快適性の向上を目指して取り組んでいます。

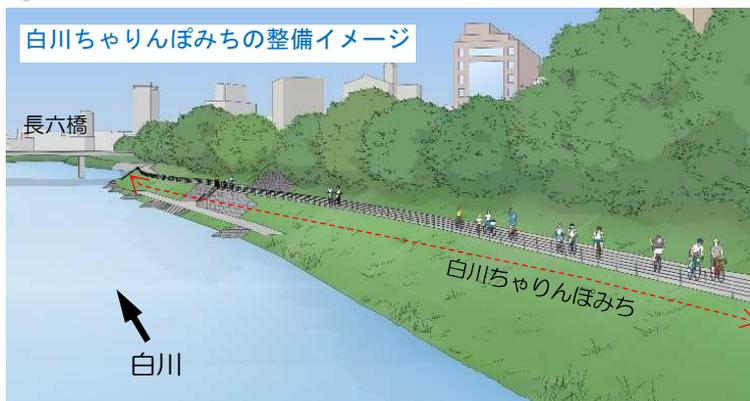
この取組を充実させるため、本計画では、河川管理用通路等の整備を通じて自転車移動の快適性、河川利用における安全性・利便性を向上させることにより、市民に親しまれる河川空間及びネットワークを創出し、中心市街地の活性化や観光振興の促進を図ります。

2. ハード施策の内容

- 国土交通省：河川管理用通路 等
- 熊本市：その他付帯施設(案内表示) 等

3. ソフト施策の内容

- 熊本市：熊本市自転車利用環境整備基本計画
 実施計画における「白川ちゃりんぼみち」
 としての指定 等



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

くまがわ ひとよしちく ひとよし
「球磨川・人吉地区かわまちづくり」(熊本県人吉市)

別紙③-16

対象河川：一級河川 ^{くまがわ} 球磨川水系 ^{くまがわ} 球磨川 【国管理河川】

市町村名：熊本県 ^{ひとよし} 人吉市

推進主体： ^{ひとよし} 人吉市



1. 概要

人吉市は、市の中心部を球磨川が貫流しており、日本遺産にも登録された相良700年の歴史や温泉・焼酎などといった地場産業など、世界に誇れる地域の宝を活かしたまちづくりに取り組んでいます。

この取組を充実させるため、本計画では、安全性、親水性、周遊性を向上させた水辺整備を行うことで、地域の誇りである球磨川と人吉城跡や青井阿蘇神社などの文化財や人吉市街地をつなぎ、清流球磨川を活かした球磨川くだりやカヌーなどの観光振興の促進、地域の魅力向上、地域活性化を図ります。

国土交通省では、この取組に対し、必要な河川管理施設の整備のほか、河川空間において営利活動を実施する場合には、河川敷地占用許可準則第22に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

国土交通省：河川管理用通路、階段工 等

人吉市：散策路、街灯、案内板 等

3. ソフト施策の内容

国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定 等

人吉市：パンフレット作成 等

■整備主体
 青文字: 国整備
 緑文字: 市整備

1 青井阿蘇神社～球磨川
2 山田川合流点
3 九日町付近
 国: 階段工、管理用通路
 市: 散策路、街灯、案内板、修景

4 水ノ手橋付近
 国: 階段工、河床整正(掘削等)、

5 人吉城跡河畔
 国: 管理用通路
 市: 坂路整備、案内板

7 中川原公園周辺
 国: 階段工等、坂路工

6 人吉大橋下流左岸～胸川合流点
 国: 階段工、河床整正(掘削等)

■新たなコース(案)
 水辺と市街地の周遊 (人吉駅～青井神社～球磨川～市街地(温泉)～人吉駅)
 水辺と日本遺産(人吉城跡等)の周遊 (人吉駅～青井阿蘇神社～球磨川～人吉城跡)
 梅花漁しの復活(舟運文化の継承) (球磨川くだり発船場～人吉城跡)

人吉地区かわまちづくり整備イメージ



※今後、工事实施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。